



市政をズバリ問う!

一般質問

本定例会での一般質問は、12月12日から14日までの3日間行われ、13人の議員が質問しました。

その質問と答弁の要旨をお知らせします。

原稿は議員本人によるものです。

市長の基本姿勢を問う

問 市長のマニフェストに掲げられている「資源環境を大切に未来志向型社会をつくる」には全市民に認識が必要だが、新エネルギービジョン、「美しい地球を子どもたちへ」を800万円かけて作って、その後何をしたのか。

かんぎよう課長 サンコアに太陽光発電を付けた。

市長 環境問題は全市のな取組みが必要。市民全体に認識が薄いと素直に理解している。

問 あえて「正確な情報の提供」を公約に掲げた理由は。

市長 こちらの正確な情報を提供する努力が不足していたという反省を込めた。

男女が住み良いまちづくりを

問 第4次総合計画アンケート結果では、将来の筑後市のまちづくりにおいて、「男女共同参画社会の仕組

みづくり」は、重要でない政策のトップだった。市長の感想は。

市長 市民の関心の薄さに私も驚いている。これが実態なのかと思った。

問 農業委員も別枠から女性を選出されているが、農業従事者の60%は女性、地域から女性が農業委員選挙に出る環境づくりを。

市長 将来の方向性はそのとおり。しかし、50年の歴史の中で首長としてできることには限界がある。

北島スエ子 議員

災害時情報が届きにくい人への対応は

問 高齢者、障害者、外国人等へ、的確な情報提供は。

総務課長 自主防災組織をつくり、その中で助け合っていきたい。

問 組織を作るリーダー育成は行政の役目では。
市長 リーダー育成のために意識改革の旗を振りたい。



四ヶ所行政区の分別収集風景